

光EYES Cadix連携バージョン

監視装置外観

接続位置の登録により、異常発生箇所を迅速に判断!

異常発生箇所までの距離や接続位置からの距離情報を出力します。

光ファイバ線路の異常を自動検出!

光ファイバ線路の断線や損失増加異常を検知しアラームを発します。



※ 写真は24CHタイプ

監視サーバ1台で、監視装置20台の管理が可能!

ネットワーク接続により監視状況を一元管理し、端末をつなげばweb上での閲覧が可能です。

Cadix-MANAGERに異常箇所を表示可能!

お手持ちのCadix-MANAGERをバージョンアップ及びオプション追加するだけで実現できます。

コンパクトな筐体!

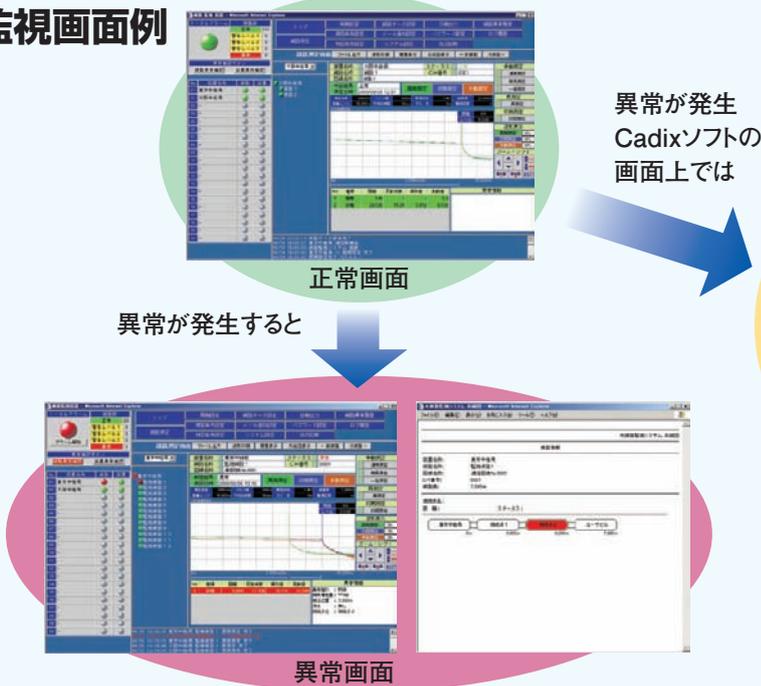
EIA規格5Uを実現しました。

システム構成例

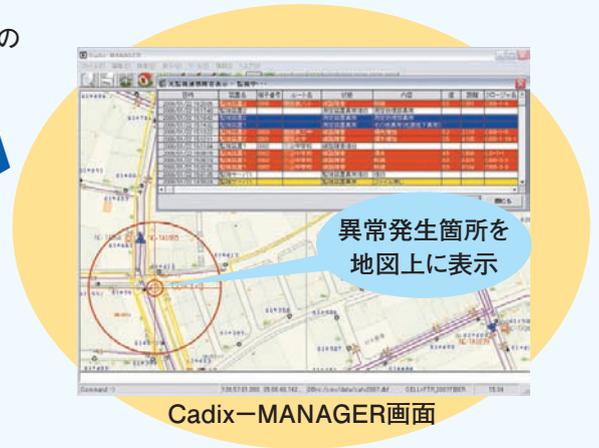


光EYES Cadix連携バージョン

● 監視画面例



● Cadix-MANAGER画面例



(※)連携表示するためには、Cadix-MANAGERのバージョンアップ及びオプション追加が必要です。

● 監視装置仕様

項目	仕様	
光学系	適用光ファイバ	SMファイバ
	測定波長	1.55μm
	標準CH数	12/24/40/100CH ※1
	接続コネクタタイプ	SCコネクタ(SPC研磨) ※2
	ダイナミックレンジ	35dB以上(システム)、40dB以上(OTDR)
	監視距離	約80km ※3
通信	接点出力	無電圧機械式接点 DC50V以下 50mA以下
	ネットワークI/F	IEEE802.3準拠 100BASE-TX/10BASE-T
一般仕様	使用温度	5~35℃
	使用湿度	80%以下(ただし結露なきこと)
	電源	AC100~240V ※4
	寸法	12~40CH:430(W)×400(D)×222(H)mm以下(突起物は除く) 100CH:430(W)×400(D)×267(H)mm以下(突起物は除く)
	設置方法	EIA19インチラックマウント/卓上 ※5

● 監視サーバ仕様

項目	仕様
OS	Microsoft® Windows® Server 2003
ハードディスク	60GB以上
メモリ	512MB以上
ネットワーク	IEEE802.3準拠 100BASE-TX/10BASE-T
標準添付品	17インチ液晶ディスプレイ マウス、キーボード

- ※1 標準CH数以外または、100CHを超える場合は別途ご相談下さい。
- ※2 SCコネクタ以外の場合は別途ご相談下さい。
- ※3 当社算出値によります。
- ※4 DC-48Vを使用する場合には別途コンバータが必要となります。
- ※5 設置、調整およびデータ入力には別途必要となります。

● オプション品

項目	仕様
搭載架	19インチ標準オープンラック(EIA)
ラックマウントキット	ラック搭載時に必要な金具
UPS	停電時のバッテリー運転、自動シャットダウン処理等の機能を使用する場合に搭載します。
ダミーユニット	SMファイバ 1心×1km(ダミーファイバを使用すると光源低下検出機能が利用できます。)

■「光EYES」は、古河電気工業(株)の登録商標です。 ■Microsoft Windowsは米国Microsoft Corporationの米国および他の国における登録商標です。
■Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。 ■記載された内容等は、2008年5月現在のものです。予告なく変更する場合があります。
■写真は実際の製品と異なる場合があります。

● 発注形式

● (監視装置) HE-□□

(監視サーバ) HE-V

CH数
12 : 12CH
24 : 24CH
40 : 40CH
100 : 100CH